

まちづくり新聞



第43号

令和3年8月1日発行

発行:瑞浪地区まちづくり推進協議会

編集:総務広報部

発行責任者:坂井宗明



田植えの様子

5月16日(日曜日)午前8時、小雨の降る家族ふれあい農園で上山田地区の皆さんと瑞浪地区まちづくり推進協議会メンバーら20人のみで、モチ米苗の田植えとさつま芋・里芋・ポップコーン用トウモロコシの苗植えが行われました。

本来ならば、チラシでの事前申し込みで、子ども26人と大人26人合わせて52人の参加が予定されていましたが、5月14日に瑞浪市が「まん延防止等重点措置区域」に指定されたことから、やむを得ず翌5月15日に参加予定の家族の皆さんには「参加自粛」を電話で伝えることとなり、



里芋植え付け

上山田地区の皆さんとまちづくりメンバーのみで行われることになってしまいました。

芋の植え付けはマルチを敷いてから行われましたが、田植えを田植え機で行ったことで午前10時を回った頃に全て植え終えることができました。

コロナ禍の「田植えと芋の苗植え」 上山田地区のみなさんと共に!!!



里芋植え付け



田植え後とさつま芋植え付け

新しい社会・生活様式を見直す良い機会かも知れませんが、
昨年秋の「芋ほり大会」で会った笑顔に、今年の秋も出会うことを祈念しております。こうして瑞浪地区の皆さんのご協力によって「まちづくり事業」が行われていくことに感謝申し上げます。

コロナ禍にあつて、瑞浪地区まちづくり推進協議会も青パト防犯活動や大人数の皆さんに参加いただくイベント開催を自粛しておりますが、そんな中であつて、瑞浪地区の真ん中を南から北へ流れる万尺川の清掃や蛍の放流、ふれあい農園での田植えやさつま芋・里芋の植え付けなど、「人が多く集まらない事業」は粛々と進めております。今後各区のまちづくり推進委員の皆さんのご協力をお願いいたします。

イベントの復活に、ご期待を!



会長
坂井宗明

イベント復活に向けて!



里芋植え付け

令和3年度

瑞浪地区まちづくり推進協議会

組織と推進事業

瑞浪地区区長会

顧問：伊藤 修二
 // 小寺 敏夫
 監事：大西 雅之
 // 伊藤 洋一

会長 坂井 宗明
 副会長 河口 敦子
 副会長 伊藤 猛司

参与(総務広報担当)：樋田 翔太
 // (防災防犯担当)：柴田幸一郎
 // (健康福祉担当)：辻 正之
 // (青少年育成担当)：渡邊 康弘

総務広報部 (絵手紙教室・花の苗配布・まちづくり新聞・ホームページ・フェイスブック・男女共同参画・マスク配布・フォトコンテスト)

部長 有賀保英 **副部長** 日比野善信 **副部長** 肥田秀子
 平井健一 (中組) 有賀正明 (新山田) 早川史代 (西本町) 土屋芳彦 (公園) 石田智久

防災防犯部 (AED講習会・自主防災訓練・青色回転パトロール・男女共同参画・マスク配布・フォトコンテスト)

部長 林 則夫 **副部長** 柴田幸一 **副部長** 大西雅之
 原田 勲 (入ヶ洞) 石上祐輔 (下小田) 後藤秀章 (上本町) 堀 正幸 (ひばりヶ丘)
 深谷堅一 (下一色) 水野直喜 (協力紺屋原) 渡辺敏昭 (協力中屋敷一) 工藤和久 (協力中屋敷二)
 岩島 学 (協力和合)

健康福祉部 (土岐川堤防健康ウォーキング・健康講演会・男女共同参画・マスク配布・フォトコンテスト)

部長 伊藤猛司 **副部長** 金井 博 **副部長** 有賀崇晃
 遠藤透雄 (竜門) 成瀬範芳 (上小田南) 中垣泰広 (水の木) 柴田洋子 (大法原団地)
 有賀大輔 (北上野) 木股秀樹 (千寿会) 伊藤慎介 末松由成 (協力大法原)
 安藤浩二 (協力中原東) 伊藤信雄 (協力中原西) 松之木基弘 (協力西原)

青少年育成部 (家族ふれあい芋掘り大会・美化啓発活動・万尺川に虫を・ミツバチ生態調査・男女共同参画・マスク配布・フォトコンテスト)

部長 萩尾英明 **副部長** 森本友美 **副部長** 岩島辰也
 保母哲也 (浪花) 安藤 肇 (下山田) 有賀幹男 (上小田北) 伊藤敏文 (高月)
 佐々木芳男 (明賀台) 神谷良三 (上一色) 亀嶋 哲 (穂並) 安藤守量 (下山田団地)
 若尾昌徳 (南上野) 加藤 篤 (元町) 田口憲治 伊藤新一 (協力東原)
 有賀達哉 (協力竹尾) 伊藤義弘 (協力市場) 成瀬幸男 (協力台)

夢づくり地域活動支援室

地区支援総括：加藤百合子
 まちづくり支援総括：有賀 大輔
 まちづくり支援職員：南波 孝彰
 瑞浪地区集落支援員：長瀬 貞次



潤いのあるまちづくり事業

令和3年度 コミュニティー花壇整備事業

マリーゴールドなど 花の苗を配布

6月4日(金)午前9時から、事前に申し込みのあった瑞浪地区内の自治会や町内会組織の27団体にマリーゴールド、ベゴニア、サルビア、バーベナの4種類の苗3,250ポットが市役所車庫棟で配布されました。潤いのある地域環境づくりを目的に春と秋に配布され、地域の公園の花壇や街路に植えられています。

今年度は新型コロナウイルス感染防止のため、密を避けて配布したり、フェイスシールドを使用した担当者によって配布されました。



せいわ保育園



配布をするスタッフ



公園通り



明賀台



万尺公園



上山田公民館前



下山田公民館前



令和3年度瑞浪地区まちづくり推進協議会の総会 『書面議決』結果

新型コロナウイルス感染拡大により、今年度の瑞浪地区まちづくり推進協議会の総会は書面議決となり、第1号議案令和2年度事業報告、第2号議案決算監査報告、第3号議案組織役員、第4号議案令和3年度事業計画、第5号議案令和3年度予算の以上5議案は、賛成41名・反対1名により、過半数の賛成をもって可決されましたのでご報告いたします。瑞浪地区まちづくり委員の皆さんのご協力ありがとうございました。

潤いのあるまちづくり事業

万尺川に蛍を

6年目を迎えた万尺川の蛍！

今年3月下旬、万尺川周辺の環境美化推進事業「万尺川に蛍を！」で、周辺の清掃をした後、200匹余の幼虫が放流されました。今年は6月6日(日)から13日(日)の夜8時過ぎから10時半頃まで、19号バイパス橋下の万尺川で、100匹以上の幼虫の幻想的な乱舞を見ることができました。多くの見学者の中には「20年か30年前に見ただけだが、こんなに近くで、こんな街中で見ることが出来て感激しました。」と喜んでおられる人も。この事業も6年目となりますが、年々蛍が多く乱舞するようになったのは、川の清掃や農薬使用の減少、気候が幼虫の生育に良かったのかもしれない。来年の幼虫確保のために捕獲した蛍が交尾をするための水槽では、すでに卵が確認でき1か月後の孵化が今から楽しみです。



3月下旬蛍の幼虫放流



コケに産み付けられた蛍の卵



源氏蛍の親



3月下旬万尺川の清掃

令和3年度 瑞浪地区まちづくり主な事業(予定)

9月4日に予定していた「絵手紙教室」は中止いたします	
9月12日(日) 午前8時から	稲刈り 家族ふれあい農園
9月15日(水)・16日(木) 午後6時30分	救急救命講習会 防災センター
10月31日(日) 午前9時から	第2回家族ふれあい芋ほり大会 家族ふれあい農園
11月 5日(金) 午前9時から	秋の花の苗配布 市車庫棟
11月 7日(日) 午前9時から	秋の土岐川健康ウォーキング 西分庁舎前
11月20日(土) 午後1時から	第7回健康講演会 総合文化センター
12月 4日(土) 午後1時30分から	絵手紙教室 西分庁舎会議室
12月 5日(日) 午前9時から	自主防災訓練 中央公園

今年度から小中学校児童・生徒の下校時に合わせて青色回転灯防犯パトロールを第1・第3金曜日午後3時30分から小中学校周辺を中心にスタートさせ、第2・第4・第5金曜日についても従来通り午後7時から瑞浪地区全体をフェイスマスク着用で巡回。こうして4月と5月は活動できましたが、その後「まん延防止等重点措置地域」に指定されて活動を中止しております。解除後には速やかに再活動の準備をしていきたいと思っております。



青パトの再スタートを願って！

安心安全なまちづくり事業

「#いいかも瑞浪」フォトコンテストの応募受付中！

「みずなみのいいところを見つけよう！」をテーマに、まちづくり推進協議会連絡会(瑞浪地区まちづくり推進協議会共催)が、インスタグラムによるフォトコンテストを開催します。これは瑞浪市内8地区が、各地区内の魅力の再発見や地域のいいところを新たに探し出そうという事業です。

開催期間：令和4年1月3日(月)まで。

応募方法：「#いいかも瑞浪」を付けて投稿するだけ！

賞品：いいかも瑞浪賞には豪華副賞もあります。ほかに賞が多数。



お問い合わせ
お申し込み

瑞浪地区まちづくり推進協議会事務局(瑞浪市役所西分庁舎内) 集落支援員 長瀬)
TEL.68-2111(内線 365) FAX.68-2132
e-mail : sadaji.nagase@city.mizunami.gifu.jp
https://www.city.mizunami.lg.jp

瑞浪地区
ホームページ

